

エリアリーダーによる1人1台端末を活用した授業公開



佐賀市立昭栄中学校 エリアリーダー 中村 祐介 教諭

単元名：〔一次関数〕関数を利用して問題を解決しよう。

子どもが主体的に考えることをサポートするために、それぞれの子どものレベルにあった活動や自分の考えを友達に共有する活動を取り入れた、まさしく「子ども」が主語で、「教師」は学びの伴走者に徹した授業でした！

#自己選択・自己決定

教師は
何を使って学ぶか、
誰と学ぶか、
どのように学ぶかを
子どもに委ねる。

#多様な学習材

- ・デジタルドリル
- ・グラフ作成Webアプリ(GeoGebra)
- ・教科書
- ・前時までのワークシート
- ・友達のワークシート

#教師は学びの伴走者



#クラウド活用

- ・スカイメニュー（生徒の解答の共有）
- ・Teams（グラフ作成Webアプリの共有、確認テスト配布、回収、分析）



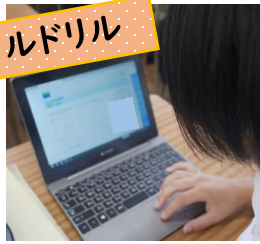
←「SAGA Eコネクト」サイトではたくさんの事例を紹介しています。
<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

導入

- 1 既習事項の復習 (デジタルドリル)
- 2 1次関数のグラフを書く問題に取り組む。

自分で選んだ問題に取り組む生徒 自分のタイミングで答え合わせをする生徒

#デジタルドリル



#クラウド活用



展開

めあて: 1次関数のグラフの特徴をまとめ、説明することができる。

- 3 2. で書いたグラフから、1次関数のグラフの特徴をワークシートにまとめる。
- 4 3. でまとめた内容を友達に説明する。

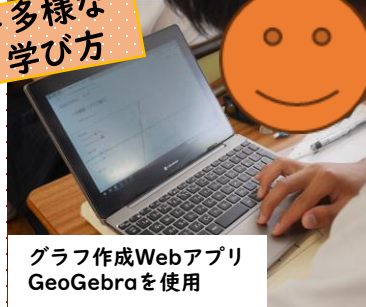
教科書を見て学ぶ生徒

#多様な学び方



グラフ作成Webアプリを操作しながら学ぶ生徒

#多様な学び方



グラフ作成Webアプリ GeoGebraを使用

友達と学ぶ生徒

#多様な学び方

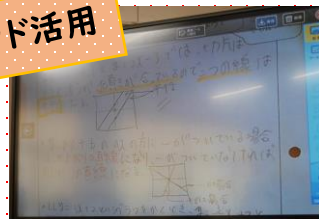


#教師は子どもの学びの伴走者



教師からデジタル (スカイメニュー) で配布された友達のワークシートを見て、自分の考えに追記する生徒

#クラウド活用

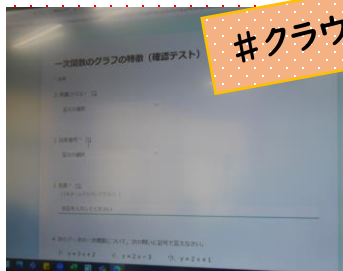


まとめ

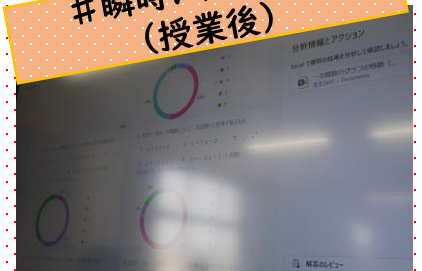
- 5 確認問題を解く。

教師からデジタル (Teams) で配布された問題 (Forms) を解く生徒

#クラウド活用



#瞬時に解答分析 (授業後)



- 6 ポートフォリオに本時のまとめをする。